



平成31年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社ユビテック 上場取引所 東  
 コード番号 6662 URL https://www.ubiteq.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荒木 克彦  
 問合せ先責任者 (役職名)グループ管理部長 (氏名)手塚 佑介 (TEL)03(5447)6731  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年6月期第1四半期の連結業績(平成30年7月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第1四半期	417	△15.2	4	△60.7	5	△61.3	2	△78.3
30年6月期第1四半期	492	△19.0	11	△66.8	13	△62.1	10	△60.9

(注) 包括利益 31年6月期第1四半期 2百万円(△74.6%) 30年6月期第1四半期 9百万円(△60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年6月期第1四半期	0 15	0 15
30年6月期第1四半期	0 69	0 69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年6月期第1四半期	3,724	3,219	85.2
30年6月期	3,738	3,260	86.0

(参考) 自己資本 31年6月期第1四半期 3,174百万円 30年6月期 3,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期	—	0 00	—	3 00	3 00
31年6月期	—				
31年6月期(予想)		0 00	—	3 00	3 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日~平成31年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,152	2.9	136	3.3	136	1.9	102	△26.7	6 98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年6月期1Q	14,789,600株	30年6月期	14,789,600株
31年6月期1Q	161,100株	30年6月期	161,200株
31年6月期1Q	14,628,434株	30年6月期1Q	14,587,757株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、ESOP信託が所有する当社株式 (31年6月期1Q : 161,100株、30年6月期 : 161,200株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の保護主義的な通商政策や地政学的リスク等の懸念材料はあるものの、企業収益や雇用・所得環境に引き続き改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中で、当社グループはIoT技術、AI技術を活用し、お客様の経営資源活用における最適化を目指し、次世代のカーソリューション、工場設備稼働の見える化、バイタルセンサーを利用した安全・衛生管理システムをはじめ各種開発業務や製品展開に注力してまいりました。

また、減少傾向にある売上高の回復を期し、2018年8月に営業・開発部門における組織体制の見直しを実施いたしました。加えてオリックスグループとの連携強化策も継続して推進していくことで、お客様のニーズにより迅速・的確に対応してまいります。

業績面では、売上高はテレマティクス車載機の販売減少の影響を大きく受け、利益は前連結会計年度に引き続き原価管理の徹底、業務の効率化、コスト削減などを行い、収益構造の改善に取り組んでまいりましたが、売上減少分をカバーするまでには至らず、前年同四半期比で減収減益となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は417百万円（前年同四半期比15.2%減少）、営業利益は4百万円（前年同四半期比60.7%減少）、経常利益は5百万円（前年同四半期比61.3%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同四半期比78.3%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### IoT事業

IoT事業は、カーシェア車載機の販売は増加しましたが、テレマティクス車載機の販売減少の影響が大きく、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は103百万円（前年同四半期比25.7%減少）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比66.8%減少）となりました。

#### 製造受託事業

製造受託事業は、紙幣鑑別センサモジュールの販売が堅調に推移したことにより、売上高、セグメント利益とも概ね前年同四半期並みとなりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は201百万円（前年同四半期比4.8%減少）、セグメント利益は27百万円（前年同四半期比6.3%減少）となりました。

#### 開発受託事業

開発受託事業は、子会社のユビテックソリューションズにおいて、既存の開発案件が減少傾向にあることから、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は112百万円（前年同四半期比20.6%減少）、セグメント利益は11百万円（前年同四半期比17.0%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は3,724百万円となり、前連結会計年度末から13百万円減少しております。主な内容としましては、製品が75百万円、原材料及び貯蔵品が34百万円増加し、現金及び預金が131百万円減少しております。

#### (負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は505百万円となり、前連結会計年度末から28百万円増加しております。主な内容としましては、電子記録債務が35百万円増加し、未払法人税等が16百万円減少しております。

#### (純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は3,219百万円となり、前連結会計年度末から41百万円減少しております。主な内容としましては、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円の計上、剰余金の配当44百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年6月期の連結業績予想につきましては、平成30年8月10日付の平成30年6月期決算短信で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,877,213	2,746,093
受取手形及び売掛金	478,081	466,397
電子記録債権	29,376	28,114
製品	57,925	133,812
仕掛品	5,234	14,752
原材料及び貯蔵品	55,633	89,756
その他	22,637	26,037
貸倒引当金	△577	△575
流動資産合計	3,525,524	3,504,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,217	65,217
減価償却累計額	△14,610	△15,686
建物及び構築物(純額)	50,606	49,530
工具、器具及び備品	186,766	187,687
減価償却累計額	△152,993	△156,279
工具、器具及び備品(純額)	33,773	31,407
建設仮勘定	910	3,606
有形固定資産合計	85,290	84,544
無形固定資産		
その他	56,695	68,885
無形固定資産合計	56,695	68,885
投資その他の資産		
繰延税金資産	23,024	20,585
その他	47,561	46,367
投資その他の資産合計	70,586	66,953
固定資産合計	212,573	220,383
資産合計	3,738,097	3,724,771

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	116,767	124,261
電子記録債務	186,445	221,702
未払金	35,498	26,009
未払法人税等	21,217	4,693
賞与引当金	2,204	8,472
製品保証引当金	—	5,783
関係会社整理損失引当金	5,132	5,132
その他	49,748	47,415
流動負債合計	417,013	443,470
固定負債		
株式給付引当金	33,506	35,510
退職給付に係る負債	26,729	26,729
固定負債合計	60,235	62,239
負債合計	477,249	505,710
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	941,079	941,079
資本剰余金	654,981	654,981
利益剰余金	1,679,012	1,636,831
自己株式	△56,676	△56,641
株主資本合計	3,218,396	3,176,251
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,326	△2,146
その他の包括利益累計額合計	△2,326	△2,146
新株予約権	15,064	15,084
非支配株主持分	29,713	29,872
純資産合計	3,260,848	3,219,061
負債純資産合計	3,738,097	3,724,771

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)
売上高	492,083	417,103
売上原価	400,758	335,684
売上総利益	91,324	81,418
販売費及び一般管理費	79,595	76,806
営業利益	11,729	4,611
営業外収益		
受取利息	101	92
為替差益	33	—
投資事業組合運用益	664	—
生命保険配当金	380	387
助成金収入	322	—
その他	19	17
営業外収益合計	1,521	496
営業外費用		
為替差損	—	34
株式交付費	156	—
その他	3	5
営業外費用合計	160	40
経常利益	13,091	5,068
特別利益		
受取保険金	—	1,549
特別利益合計	—	1,549
税金等調整前四半期純利益	13,091	6,618
法人税、住民税及び事業税	3,717	1,842
法人税等調整額	△939	2,438
法人税等合計	2,778	4,281
四半期純利益	10,312	2,336
非支配株主に帰属する四半期純利益	242	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,070	2,188



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	10,312	2,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△350	—
為替換算調整勘定	△2	189
その他の包括利益合計	△353	189
四半期包括利益	9,959	2,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,717	2,367
非支配株主に係る四半期包括利益	241	158

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	138,878	211,840	141,364	492,083	—	492,083
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	138,878	211,840	141,364	492,083	—	492,083
セグメント利益	14,252	28,954	13,515	56,723	△44,993	11,729

(注) 1. セグメント利益の調整額△44,993千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△44,993千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年7月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	I o T事業	製造受託事業	開発受託事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	103,185	201,663	112,253	417,103	—	417,103
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	103,185	201,663	112,253	417,103	—	417,103
セグメント利益	4,732	27,130	11,214	43,077	△38,465	4,611

(注) 1. セグメント利益の調整額△38,465千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△38,465千円であり  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。